

東湖小と天王小の統合について

このことについて、このほど正式に決定しましたので、お知らせいたします。

令和7年4月に統合とし、校舎は現在の天王小を使います。

これは、これまで市民の皆さんに案を説明してきた「潟上市立小・中学校の規模及び配置等に関する基本的方針」に盛り込んでいるもので、12月13日の教育委員会定例会においてこの案について審議し、成案となりました。

〈これまでの経緯〉

令和元年10月(総合教育会議)

東湖小学校の児童数減少を含む現状を基に、潟上市全体の学校規模の在り方を検討することを市長と確認。

令和2年6月(市議会定例会)

東湖小学校の統合についての一般質問に「令和6年に複式学級ができることもあり慎重に検討」と答弁。

令和3年5月～令和4年1月

「学校教育環境適正化検討委員会」において審議及び答申の作成。

令和4年2月～8月(教育委員会定例会)

検討委員会答申を基に「方針案」審議。

令和4年8月(総合教育会議)

「方針案」について市長と協議。

令和4年9月(市議会全員協議会)

「方針案」について説明。

令和4年10～12月

「方針案」についての市民説明会開催。地域関係者との協議。

令和4年12月13日(教育委員会定例会)

基本的方針を成案とすることを承認。

12月15日に東湖小学校の子どもたちに教育委員会から統合に関する話をする時間をいただきました。

裏面に、このことを紹介します。→→→→→→→→

タイトルの「夢」について*****

○東湖小学校の教育目標

「夢をもち 共に学び 未来を拓く子どもの育成」

○天王小学校の教育目標

「心はずませ 夢にむかって～豊かな心・確かな学力～」

「夢(ゆめ)」は、2校の教育目標に共通する言葉です。夢をもつことも、夢に向かって進もうとすることも、どちらもとても大切な、生きる力の源です。

2校のよさを生かして新しい学校をつくっていくことができるように、この通信のタイトルには「夢」という言葉を使いたいと考えました。

今後の予定 *****

●2校の保護者への説明(令和5年2月)

2月の各校PTAの際に説明と質疑の時間を設定します。事前に資料を配りますので、当日は質問したいことなどをお話してください。

●市民説明会(令和5年2月1日(水)18:30～)

場所は市民センター「かたりあん」です。統合についてのほか、市全体の状況と今後の取組について説明します。(広報かたがみ1月号にも案内を掲載)

●「統合準備委員会(仮称)」での協議と準備

(令和5～6年度)統合校の「名称、校歌、校章」など統合によって決定を必要とすることや、現在の東湖小児童の通学を含めた「統合による激変緩和対策」、統合後の学校教育活動の具体的方針などは、統合準備委員会を立ち上げ協議していきます。委員は2校区の保護者、地域、学校教職員等の代表等により構成する予定です。

※進ちょく状況をその都度この「夢通信」で発信し、皆さんからのご意見や疑問等をいただきながら決定していく予定です。

12月15日、東湖小学校の子どもたちに教育委員会から統合に関する話をする時間をいただきました。給食のあとの時間帯に図書室で1～3年生、4～6年生の2回に分けて実施しました。

これは、9月末の新聞報道等で「自分たちの東湖小学校はどうなってしまおうのだろう」と不安に感じた子どもたちがいたことを受けて、統合が決まった段階で教育委員会からしっかりと説明し、子どもたちの考えを受け止めたいと考えて予定していたものです。

工藤教育長から子どもたちに、①9月に皆さんを不安にさせて申し訳ないと思っていること
②令和7年4月に統合と決まったこと ③統合が必要な理由 ④東湖小学校のよさを新しい学校につないでいきたいので、今日だけでなくこれからも、みんなからの考えやアイデアを聞いて生かしていきたいこと について話しました。

～東湖小の子どもたちが書いてくれたカードから、特に多かった質問や意見を紹介します～

Q 東湖小学校の校舎はどうなるのですか。

A 校舎は地域の避難所として残ります。
教室などを何か利用、活用できないかについては、地域の皆さんからの意見も聞きながら、市として検討していくこととなります。

Q 校歌や校名はどうなりますか。

A まだ決定していません。令和5年度に代表の皆さんで、どのように決めるかを相談し検討して、決定します。

そのときには、皆さんに公募して決める方法もありますし、2つの学校のいいところを合体する方法もあります。

Q どうやって通うのですか。

A いくつか案がありますが、どの方法がいいか、おうちの方にも相談しながら検討して、決定します。

東湖小の大きな声であいさつできるところやみんななかよしなところを天王小に伝えたいです。

お話をきいて、どうして天王小と一つになるか分かりました。

Q 東湖のおまつりや神社のそうじ、なべっこ遠足などの行事はどうなりますか。

A 神社のことは天王小のみんなにも教えて、ぜひ一緒に受け継いでいくようにできるとよいと考えています。

なべっこやたて割り班活動など、東湖ならではの取組もありますが、天王小にもよい活動がたくさんあるので、おたがいのよさを合わせてよい活動を決めていくとよいと考えています。

Q 天王小のクラスの人数は何人ですか。

A 各学年の1クラスは20～30人ぐらいで2クラスずつです。

ぼくは、どうこ小でなくなるのはかなしいけど、天王小に行くのはこども園のときのともだちがいるので少しだけうれしいです。この学校を2年間、たいせつにします。

統合することはとても悲しいです。東湖小に感謝の気持ちを伝えたいです。

東湖小の皆さん、いろいろ教えてくれてありがとう。
また質問や考えがあったらいつでも言ってくださいね。

なお、天王小学校の子どもたちには、統合が決まったことをお知らせするおたよりを本日付でお配りしています。今後も、子どもたちの質問や考えにお答えしながら進めていきたいと考えています。